



大日本帝國政府

第	第	第
號	號	號
送	送	送
受	受	受
月	月	月
日	日	日

開スル件回答

首題ノ件ニ關シ三月十三日付陸滿密牙

ニ付テ號ヲ以テ御照會有土候處、

今次本會議ニハ期日ノ

都合ニ依リ當省ヨリ關係官ヲ出

セ有之

席セシメテ付御了承相成度候

電話

案ノ二

年月日

警保局長

滿洲國治安部次長宛

滿洲國警務廳長會議ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ二月二十八日付警務廳第一第三

四部ヲ以テ、更ニ貴國國務院總務長官ヨリ軍

務省ヲ通シ御照會有土候處、本會議ニハ期日

合符トシ當省肉仔官ヨリ出テ付御了

知被下度候

(國定標準第151号)

陸軍省  
17. 3

秘

陸軍省第二六〇號

滿洲國全國警務廳長會議開催ニ關スル件照會

昭和十七年三月十日

陸軍次官 木村兵太郎

内務次官 山崎 巖 殿

陸軍省  
陸軍省

首題ノ件ニ關シ別紙開參滿發第八五一號寫ノ題關東軍ヲ通シ滿洲  
國政府ヨリ依頼越候ニ付可然御配慮相煩度  
退ヲ出席者御決定ノ上ハ其官氏名當方へ御通報相成度申添候

ケルハ  
ケルハ

真木

陸

警備局  
17.3.16  
18/11

陸軍省第二六〇號  
滿洲國全國警務廳長會議開催ニ關スル件照會  
昭和十七年三月十日  
陸軍次官 木村兵太郎  
内務次官 山崎 巖 殿



（Faint, illegible text, possibly bleed-through from the reverse side of the page. The text is arranged in vertical columns and is too light to transcribe accurately.)

一、開催日時

自康徳九年三月十八日  
至康徳九年三月二十日  
午前九時三十分ヨリ開始  
三日間

二、場 所

治安部會議室

三、開催ノ目的

康徳九年度警政一般ニ關スル事務打合せ



一、開催日時

自康徳九年三月十八日  
至康徳九年三月二十日  
午前九時三十分ヨリ開始

三日間

二、場 所

治安部會議室

三、開催ノ目的

康徳九年庶務政一般ニ關スル事務打合せ

洲 帝 國 政 府

警務局長

第三四號

康德九年二月二十八日

治安部次長 濑谷三郎

治安部次長 濑谷三郎

三月十八日

發送先

警務局長

關東軍參謀長

關東防衛軍參謀長

關東憲兵隊司令官

駐滿日本大使館參事官

內務省警務局長

朝鮮總督府警務局長

華北政務

委員會治安總署 蒙古聯合自治政府總務廳

全國警務廳長會議開催ニ關スル件

首題ノ件ニ關シテハ既ニ國務院總務長官ヨリ正式ノ御案内有之モノト  
思料セララルモ別紙日程ニ依リ開催可致ニ付御了知相成度

警保局

17.3.7

警務 1617号 (B. 16. 000) 册 審印局

用一7 B列5





6

送	受	及	號	局	議	合	省
第	第	第	第	第	第	第	第
號	號	號	號	號	號	號	號
送	送	送	送	送	送	送	送
月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日



乙

昭和十七年四月八日  
 局受  
 月第  
 日號  
 局送  
 月  
 日

警保局警務發乙第二五〇號

警保局長

次官了

人事課長

文書課長

檢閱課長

保安課長

理事官

事務官

查警務課長

朝鮮道警察部長會議列席

ノ為職負出張ノ件

來ル五月四、五、二日間朝鮮總督府道

警察部長會議開催ニ付警保局關係

職員ノ列席方別紙ノ通照會有之

備考	三月二十日 (金)	三月十九日 (木)
	自午後一時至午後四時	自午後四時至午後九時
備考	懇談	懇談
	分室業務指示 (分室業務關係者ノミ)	分室業務指示
備考	一本日種ハ議事ノ都合ニ依リ變更スルコトアルベシ	一本日種ハ議事ノ都合ニ依リ變更スルコトアルベシ
	二會場ハ治安部會議室トス	二會場ハ治安部會議室トス
備考	三服装ハ制服トシ略儀備用ノコト	三服装ハ制服トシ略儀備用ノコト